

タイトル

偽りのエチュード

物語の舞台は 俳優や女優を目指す業界の専門学校。

「夢を目指す故の葛藤」

「いまの若者の感覚値」

「専門学校で起きる不思議な出来事」

をキーワードにした人間ドラマ。

【女優で売れる事】 = 【他を蹴落としてでも昇りつめるもの】
よりも、今は他者と馴染みながら誰かが作った「ルール」を優先する時代。

物語は性格こそ違いが仲の良い二人の学生が「幸せのアカウント（人間の本音を叶えてしまうSNSアカウント）」によって「欲」に囚われ葛藤していく姿、業界という同じ夢を見る仲間との確執、学生生活で変化する人間模様を描きます。

この映画は『手段を択ばず [成功する] 生き方』を通して、若者（学生の方たち）に『夢を目指すための [覚悟]』を伝えられたらと思います。



制作意図

第2弾作品は産官学連携による「クリエイター支援」「学生支援」がキーワードとなります。2019年7月22日完成。

若手クリエイティブ人材の育成を目的に、今回は役者にはじまり、撮影サポート、編集作業など、全ての制作工程に滋慶学園の学生様が関わる取り組みとなりました。

プロフェッショナルな業界の方々と共に「映画制作の現場」をリアルに体感された学生様の活き活きとした表情が強く印象に残っています。

現代の若者へ「夢に向かってひたむきに努力する覚悟」を今一度問いかける、そんな作品を目指しました。



スタッフ

脚本 / 監督： 金子 智明（株式会社yucca）

制作： 株式会社メディアプルポ / 株式会社ベック

エグゼクティブ・プロデューサー： 滋慶学園 / 一般社団法人国際アーティスト支援協会(IAS)

※IASは非営利団体として、エグゼクティブプロデューサーの立場で制作を統括し、作品に対して興業収益（営利）を求めません。作品完成後は著作権の管理のみを行います。